

桂川町の被害状況

| 区分 | 数 | 場所 |
|------|------|---------------------|
| 住家 | 床上浸水 | 2棟 寿命・中屋 |
| | 床下浸水 | 21棟 瀬戸・寿命 中屋・平山2 |
| | 一部損壊 | 5棟 瀬戸・中屋 |
| | 土砂流入 | 5棟 瀬戸・中屋 |
| 非住家 | その他 | 2棟 寿命・中屋 |
| 土木関係 | 道路 | 18カ所 |
| | 水路 | 9カ所 |
| | がけ崩れ | 17カ所 |
| 避難状況 | 自主避難 | 2世帯 6人 |
| | 避難勧告 | 3世帯 6人 |

本町でも、福岡管区気象台が7月18日午後7時過ぎに「筑豊地方大雨・雷・洪水注意報」を発表してからは、気象情報に特別な注意を払っていました。

19日午前5時には、豆田橋の観測地点で水位2.63㍎（危険水位1.65㍎を1㍎近く上回る）の記録開始より最高水位を記録。「桂川町災害対策本部」を設置し、嚴重な警戒体制に入りました。

この時の雨の特徴は、局地的集中豪雨で、桂川町内でも、穂波川上流の旧筑穂町から土師、豆田、寿命、中屋、瀬戸方面にかけて特に強く降り、これらの地区では、堤防からの越水、床上・床下浸水、土砂崩れの被害が出ました。



▲冠水した道路で立ち往生する車（写真上）

▼水かさの増した泉河内川と、飯塚市内が冠水、通行止めのため渋滞する200号バイパス瀬戸付近（写真左上）

◀雨水を溜めきれなくなった山林が地滑りを起し、水を含んだ泥が道路を寸断した貴船神社横（写真左）

平成15年7月19日発生集中豪雨における時間雨量（桂川町庁舎屋上雨量計 計測）

| 日雨量 | 7月18日午前8時～19日午前8時迄の間 | | 241mm |
|---------|----------------------|-------|-------|
| 1時間毎の雨量 | 19日午前2時～午前3時 | 35mm | 時間最大 |
| | 19日午前3時～午前4時 | 45mm | |
| | 19日午前4時～午前5時 | 72mm | |
| | 19日午前5時～午前6時 | 32mm | |
| | 4時間計 | 184mm | |